



明 保 通 信 4月号

西東京市立明保中学校

校 訓 考える学校
教育目標 すすんで学び 心身ともに健康で 思いやりのある人になる

校長挨拶

西東京市立明保中学校

宮本 尚登



令 和2年4月1日付で、明保中学校の校長に着任しました宮本尚登と申します。昨年度までは、西東京市教育委員会に勤務しておりました。これまでの教員経験や行政経験を生かして、本校の学校経営に邁進していく所存です。

子どもたちは限りない可能性を秘めています。そして、才能がいつ開花するかは、人によって異なります。中学校卒業直後かもしれませんし、大人になってからかもしれません。

大切なことは、子どもたちが未来で活躍できるよう自信を付けることだと思います。間違えても、子どもたちの可能性の目を摘むようなことをしてはいけません。

本校の使命は、「子どもたちが大人になったときに、自分に自信をもって、胸をはって、堂々と生きていけるようにすること」であると考えます。

子どもたちが今後、困難な問題に直面しても、簡単に諦めるのではなく、まわりの人たちと協力しながら、アイデアを出し合って、解決策を模索し、自ら乗り越えていく力を育む必要があります。子どもたちが将来、生きていくために必要な力を養うために、本校では、全教育活動を通して、生徒が自ら「考える」場面を意図的に設けていきます。

さらに、子どもたちのみではなく、私たち教職員も、保護者や地域の皆様とともに、これからの学校のあり方を「考える」ことが必要だと思います。

このことから、本校の目指す学校像（校訓）を「考える学校」としました。

保護者や地域の皆様におかれましては、本年度も引き続き、本校の教育活動にご理解、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

なお、次ページ（裏面）に学校経営方針を掲載しておりますので、ご覧いただけたら幸いです。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大が続いており、依然として予断の許さない状況にあります。このことから、本校では、西東京市教育委員会の方針に沿って、始業式及び入学式を実施した後、再び、令和2年5月6日（水）まで臨時休業といたします。なお、臨時休業期間中は、学年ごとに週1日程度の登校目を設定するとともに、校庭開放も実施いたします。

保護者の皆様におかれましては、大変なご負担をおかけすることと存じますが、ご理解、ご協力の程、改めて、よろしくお願い申し上げます。

※市の方針決定により修正（4月7日現在）

令和2年度学校経営方針

保護者・地域の皆様と共有したい内容です！

● 本校の使命（ミッション）

生徒が大人になったとき、胸をはって、堂々と生きていけるようにする。

生徒一人ひとりの可能性を信じる。自信をつける。（可能性の芽を摘まない。）

● 校訓・目指す学校像（ビジョン）

「考える学校」

全教育活動を通して、困難な問題に直面しても、自ら考え乗り越えていける力を養う。

自分の考え（意見、提案）が認められたときの喜びを感じられる仕組みをつくる。

● 基本方針

1 生徒が考える

- (1) 授業中、生徒が考える時間を確保し、自分の考えを書いたり、伝えたりする活動を重視する。
- (2) 教職員が決定していた事柄を意図的に見直し、生徒の声が反映される場面を設ける。
- (3) 意見の言えない、表現しづらい生徒に配慮した手立てを講じる。

2 教職員が考える

- (1) 教育活動のうち、守るべきこと、変えなければいけないことを整理する。
- (2) 課題を次年度に持ち越さず、時代の変化に合わせたスピード感のある改革を実行する。
- (3) より良い方法を考え、会議で提案する。

3 みんなで考える

- (1) 教職員の働き方改革を推進する。
(事務処理上の無駄を省く。教員が担う業務を整理する。)
- (2) 人権課題の解決に向けた早急な取組を考え、即、実行する。
- (3) 生徒も教職員も保護者も地域住民も行きたくなる学校のあり方を考える。

● マスクが売っていない！

最近、毎朝、薬局前に長蛇の列が見られます。

私（校長）も、先日、マスクを購入するため、開店1時間前に薬局の列に並びました。私は、前から20番目でしたが、購入できた人はたった5～6人だけでした…。

しかし、マスクは、ハンカチ等で簡単に代用できます。

同じ方向に3回折って、ゴムを通して完成です。

洗濯できますし、購入できない場合は、無理せず、手作りマスクの使用を推奨します。

【参考】※動画で確認する場合
文部科学省ホームページ
「子供の学び応援サイト」

